

米国派遣日本人農業者研修（J A T P）修了式

（2012年9月7日）

9月7日、総領事公邸において、当館と公益社団法人国際農業者交流協会（J A E C）の共催により、同協会が実施している米国派遣農業者研修（J A T P）の修了式を行いました。

修了式では、太田総領事から、関係各位への感謝と研修生への祝辞を述べた後、テレンス・リース・ビッグベンド・コミュニティカレッジ（B B C C）新学長、トリシュ・リーフ・カリフォルニア大学デービス校国際プログラム長、受入農家代表のレダ・ラングリー氏、吉川隆志 J A E C 米国支部長から祝辞が述べられ、各研修生に修了証書が授与されました。また、研修生を代表して、西島文花さんから挨拶が述べられ、研修の様子を収めたスライドショーが上映されました。



各研修生は米国での18ヶ月間の研修を終え、一回りも二回りも大きく成長した様子でした。帰国後はこの経験を活かし、我が国の農業の発展のため頑張ってもらいたいと思います。



また、研修修了式にあわせ、マイケル・ラング B B C C 元日本人農業者研修事務局長/前副学長に対する平成24年春の外国人叙勲・旭日小綬章の叙勲伝達式、及びウィリアム・ボナウディ B B C C 前学長に対する総領事表彰式を行いました。両氏はともに、B B C C において、長年にわたって本件農業者研修に携わってこられ、我が国の農業の発展と若者

の成長、日米相互理解の促進に寄与された功労が認められての受章となりました。

